

第26回 西日本技術士

研究 業績

発表年次大会

in
鳥取

2022.
10.21 金
22 土

〈大会テーマ〉

顕在化する気候変動の影響
…その「緩和策」と「適応策」

緩和策

温室効果ガスの排出削減と吸収源対策

気候変動枠組条約COP21パリ協定「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2.0℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する」

適応策

影響への備えと新しい気候条件の利用

防災・減災、渇水対策、農作物の高温障害対策、生態系の保全、熱中症予防、感染症対策など

大会会場：とりぎん文化会館
レセプション：ホテルニューオータニ鳥取

主催：公益社団法人日本技術士会 中国本部
共催：公益社団法人日本技術士会
中部・近畿・四国・九州本部

後援：農林水産省中国四国農政局、経済産業省中国経済産業局、国土交通省中国地方整備局、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、鳥取市、倉敷市、土木学会中国支部、砂防学会中四国支部

※会場・スケジュール等の詳細は、裏面参照

■大会テーマ

顕在化する気候変動の影響…その「緩和策」と「適応策」

■会場・スケジュール等

日付	時間 (予定)	集合・会場	行事内容 (案)
10/21 (金)	13:00 ～17:30	鳥取駅北口	●テクニカルツアー 青谷上寺地遺跡／白兔神社／鳥取砂丘・砂の美術館ほか
	18:30 ～21:00	ホテル ニューオータニ 鳥取	●歓迎レセプション …………… 鶴の間 ミニコンサート (ソプラノ ピアノ ヴァイオリン) … 岡野貞一 (鳥取市出身) 作曲の唱歌 (もみじ、ふるさと) 等 交流会
10/22 (土)	9:30 ～10:10	とりぎん 文化会館	●式典 …………… 第1会議室
	10:10 ～12:00		●基調講演 …………… 第1会議室 「(仮題) なぜ、今、ゼロカーボンなのか？」 江守 正多 氏 … (国立環境研究所 地球システム領域 副領域長) 「(仮題) 近年の異常気象による災害に備えて」 海堀 正博 氏 … (広島大学教授 防災・減災研究センター長 砂防学会前会長)
	12:50 ～16:10		●第1分科会 …………… 第1会議室 「緩和策の現状と今後の課題」(30分×4編予定) ●第2分科会 …………… 第2会議室 「適応策…2018年7月西日本豪雨の検証を含めて」(30分×4編予定)
	16:20 ～17:00		●大会講評・次回案内



<青谷上寺地遺跡のご紹介>

鳥取県鳥取市青谷町 (あおやちょう) にある弥生時代を中心とする遺跡です。
発見された人骨には殺傷痕があり、「倭国大乱」との関連も想起されます。さらに日本最古となる弥生人の脳3点が奇跡的に見つかりました。世界でもわずか6例しかないもので、世界的にも貴重な資料といえます。
人骨のDNAからは、当時予想をはるかに超える国際的な交流があったことが伺え、復元された「弥生人」の顔は現代人に繋がるものであったなど、様々な分野で注目を浴びる遺跡となっており、この調査・研究は現在も進行しています。

<お問合せ>

公益社団法人日本技術士会中国本部
〒730-0017
広島市中区鉄砲町 1-20第3ウエノヤビル 6階
TEL : 082-511-0305 FAX : 082-511-0309
E-mail : ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp